



ゼータ関数論と非破壊検査工学

「解析的整数論」と「非破壊検査の高度化」を研究しています。解析的整数論では、ゼータ関数の普遍性定理に強い興味があり、研究を進めています。また、このような数学的知識を背景として、非破壊検査の高度化に取り組んでおります。最近では、渦電流探傷試験、アコースティック・エミッション法などに取り組んでいます。さらに、これらの技術のIoT化なども検討しています。

連絡先: endo-k@info.suzuka-ct.ac.jp

遠藤健太

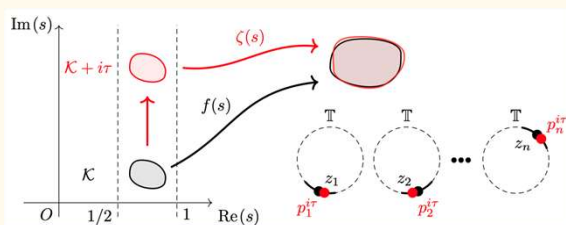
所属 電子情報工学科
職名 助教
学位 博士(数理学)

研究

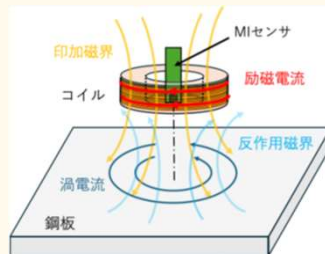
- 専門 解析的整数論, ハイパー群, 非破壊検査工学、
渦電流探傷試験、アコースティックエミッション法
- 所属学会 日本数学会, 日本高専学会、日本計算工学会、日本非破壊検査協会、電気学会
- 主研究テーマ 1) ゼータ関数の値分布論、特に普遍性定理について研究しています。
2) グラフから生じるパイパー群の構造
3) 渦電流探傷試験
4) アコースティック・エミッション法によるプレス加工異常検知

Researchmap <https://researchmap.jp/kenta-endo/>

Messeage お困りごとがありましたらお気軽にご相談ください。



ハイブリット普遍性定理



渦電流試験法

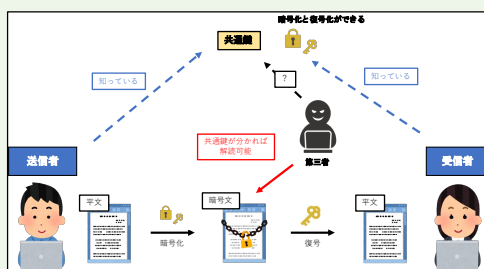


アコースティック・エミッション法

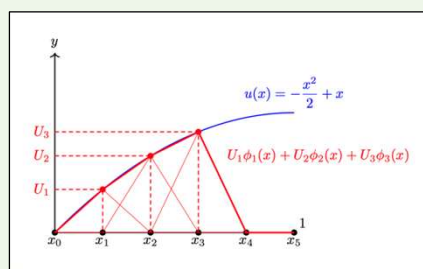
教育

担当授業 情報処理I(1年)、情報リテラシー概論(1年)、工学基礎実験(1年)
創造工学(4年)、卒業研究(5年)

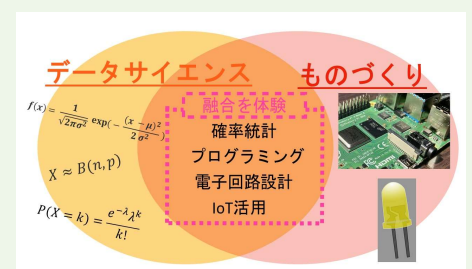
取り組み 教育の高度化にも取り組んでいます。



公開鍵暗号の仕組み



数値シミュレーション教材



データサイエンスとものづくり